

一般社団法人兵庫県介護支援専門員協会
平成 30 年度 主任介護支援専門員研修 開催要項

1 目的

介護保険サービスや他の保健・医療・福祉サービスを提供する者との連絡調整、他の介護支援専門員に対する助言・指導などケアマネジメントが適切かつ円滑に提供されるために必要な業務に関する知識及び技術を習得するとともに、地域包括ケアシステムの構築に向けた地域づくりを实践できる主任介護支援専門員の養成を図ることを目的とします。

2 主催

一般社団法人 兵庫県介護支援専門員協会（兵庫県指定実施機関）

3 受講対象者（受講資格）

介護支援専門員の業務に関し、十分な知識と経験を有する介護支援専門員であり、主任介護支援専門員としての役割を果たすことができる者を養成する観点から、利用者の自立支援に資するケアマネジメントが実践できていると認められる者のうち、以下の①から④のいずれかに該当し、かつ、「介護支援専門員専門研修実施要綱」に基づく専門研修課程Ⅰ及び専門研修課程Ⅱ又は「介護支援専門員更新研修実施要綱」の3の（3）に基づく実務経験者に対する介護支援専門員更新研修を修了した者としてします。

但し、受講コースの全日程（12日間）に参加でき、申込時点において介護支援専門員として実務に就いている者に限ります。

- ① 専任(常勤専従)の介護支援専門員として従事した期間が通算して5年(60か月)以上である者。
(但し、指定居宅介護支援事業所管理者との兼務は期間として算定できるものとする)
- ② 「ケアマネジメントリーダー活動等支援事業の実施及び推進について」(平成14年4月24日老発第0424003号厚生労働省老健局長通知)に基づくケアマネジメントリーダー養成研修を修了した者または、日本ケアマネジメント学会が認定する認定ケアマネジャーであって、専任(常勤専従)の介護支援専門員として従事した期間が通算して3年(36か月)以上である者。(但し、指定居宅介護支援事業所管理者との兼務は期間として算定できるものとする)
- ③ 施行規則第140条の66第1号イの(3)に規定する主任介護支援専門員に準ずる者として、現に地域包括支援センターに配置されている者。
- ④ その他、介護支援専門員の業務に関し十分な知識と経験を有する者であり、都道府県が適当と認める者。

※常勤専従とは、事業所が定める常勤の勤務すべき時間数を勤務し、かつ、その職種以外の業務に従事していないことをいう。(「実務経験証明書」裏面の記入要領をご参照ください)

※従事期間については、各コース開講日前日までに前述の期間を満たしている必要があります。

なお、従事期間を見込みで申込む場合、別添「誓約書」を提出してください。

※「主任介護支援専門員に準ずる者」とは、ケアマネジメントリーダー養成研修を修了し、介護支援専門員としての実務経験を有し、かつ、介護支援専門員の相談対応や地域の介護支援専門員への支援等に関する知識及び能力を有している者を指します。

注1) 平成28年度以降の法定研修に関しては、原則として、介護支援専門員証の登録地での受講となります。

注2) 主任介護支援専門員研修を修了しても、介護支援専門員証の更新に必要な研修は免除されません。また、主任介護支援専門員資格取得後に介護支援専門員証の有効期限が切れた場合、主任介護支援専門員の資格は失効します。

4 研修日程及びカリキュラム（両コースともに全12日間（72時間））

【別紙1】をご参照ください。

5 研修会場（両コースとも）

兵庫県立のじぎく会館 大ホール（神戸市中央区山本通4-22-15）

6 定員 両コースとも 150名

7 受講料 57,000円(消費税・資料代含む)

一旦納入された受講料は、理由の如何を問わずお返し出来ませんのでご了解ください。

8 申込方法

「主任介護支援専門員研修受講申込書」に必要事項をご記入・ご捺印の上、【別紙2】(提出物一覧確認表)をご参照いただき、必要書類を申込期間内に、下記≪15 申込書送付先及び問合せ先≫まで簡易書留郵便にてご郵送ください。

また、居宅・施設サービス計画書又は介護予防サービス支援計画書の提出に関しては【別紙3】をご参照ください。

9 申込期間 Aコース 平成30年 4月16日(月)～ 5月7日(月)【必着】
Bコース 平成30年10月15日(月)～ 11月5日(月)【必着】

※但し、定員になり次第締切りますので、当協会のホームページにてご確認ください。

※上記申込期間以外に到着した申込書は受付せず、着払いにて返送します。

10 受講決定

①両コースとも申込み締切後に当協会が定める受講要領に基づいて審査を行った上、原則として先着順に受講者を内定します。受講の可否を含め、全員の方へ申込書記載のご自宅住所に通知します。申込締切後、3週間経過しても通知が届かない場合は、下記≪15 問合せ先≫までご連絡ください。

②受講内定者には、受講内定通知及び払込用紙等を送付し、指定期日内に受講料を納入された方を受講者として決定します。

③指定期日内に受講料の納入がない場合、受講されないものとみなしますので、ご注意ください。

11 修了証明書

研修の全課程を修了した者には、当協会会長名による修了証明書を発行します。

12 個人情報の取扱について

主任介護支援専門員研修受講申込書に記載された個人情報につきましては、兵庫県介護支援専門員協会「個人情報管理規程」に基づき適切に管理し、無断で第三者に提供することはありません。

13 研修の修了要件および研修修了評価について

① 新しいカリキュラムにおいては、厚生労働省の研修実施要綱により、研修修了にかかる「評価制度」が導入されました。受講状況や課題の提出状況等により、研修受講の中断や退出を命じ、研修の修了を認めない場合がありますので予めご承知おきください。

② 遅刻・早退・欠席・離席は認められません。

14 その他

① 自己都合によるキャンセルの場合は申込書類を着払いにて返送いたします。

② 研修会場への直接のご連絡はご遠慮ください。

③ 研修会場へは公共交通機関でお越しください。

15 申込書送付先及び問合せ先

〒651-0062

神戸市中央区坂口通2丁目1番1号 兵庫県福祉センター5階

一般社団法人 兵庫県介護支援専門員協会 事務局

Tel (078) 221-4102 Fax (078) 221-4122

【受付時間】 月曜日～金曜日(土・日・祝日は除く) 9:00～17:00

ホームページアドレス:<http://www.hyogo-caremanet.com/>

平成30年度 主任介護支援専門員研修カリキュラム＜Aコース＞

【別紙1】

主催：一般社団法人 兵庫県介護支援専門員協会 (研修単位F-5)

日 時		カリキュラム		会 場
		科 目	主な内容・時間数	
1日目	平成30年 7月11日(水) 9:20～16:40	開講式	開講挨拶・研修趣旨説明	兵庫県立 のじぎく会館 大ホール 神戸市中央区 山本通4丁目 22-15
		主任介護支援専門員の役割 と視点	介護保険制度の動向と地域包括ケアシステム	
			地域包括ケアシステム構築にむけた取り組み、課題と主任介護支援専門員に求められる能力	
2日目	7月12日(木) 9:20～16:40	ケアマネジメントの実践における倫理的な課題に対する支援	価値と倫理の概念整理	
			倫理綱領において求められるもの	
			倫理的ジレンマについて	
		ターミナルケア	ターミナルケアの実際と支援	
			ターミナルステージにおける介護支援専門員に求められる実践	
看護サービスを活用するときの視点				
3日目	7月24日(火) 9:20～16:40	人材育成及び業務管理	業務管理の意義と人材育成の基礎	
			人材育成の考え方と方法、留意点	
			人材育成における地域ネットワークの構築	
		運営管理におけるリスクマネジメント	ケアマネジメントにおけるリスクの理解及び予測と評価	
			リスクの軽減にむけた仕組み・体制の構築	
個人情報取り扱いに関するリスクと対応				
4日目	7月25日(水) 9:20～16:40	地域援助技術	自然災害時の対応	
			コミュニケーション概念(概念・機能・目的・方法等)	
5日目	8月2日(木) 9:20～16:40	ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の実現	主任介護支援専門員とコミュニケーション(事例にもとづく地域診断と資源開発の演習)	
			連携協働の課題整理	
			連携協働の仕組みづくりに必要な視点と知識・技術	
			連携協働が進むように働きかけるための視点と知識・技術	
6日目	8月8日(水) 9:20～16:40	対人援助者監督指導	他職種への働きかけ・支援チームづくり	
			スーパービジョンの基本的な考え方(意義・機能・内容・方法)	
7日目	8月17日(金) 9:20～16:40	対人援助者監督指導	スーパービジョンの実践論①(講義及び演習)	
8日目	8月28日(火) 9:20～16:40	対人援助者監督指導	スーパービジョンの実践論②(講義及び演習)	
9日目	8月29日(水) 9:20～16:40	個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開	事例検討・事例研究の基本的な考え方と進め方①(講義及び演習)	
10日目	9月5日(水) 9:20～16:40	個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開	事例検討・事例研究の基本的な考え方と進め方②(講義及び演習)	
11日目	9月6日(木) 9:20～16:40	個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開	事例を用いた指導法とその留意点①(講義及び演習)	
12日目	9月14日(金) 9:20～16:30	個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開	事例を用いた指導法とその留意点②(講義及び演習)	
			修了式	
			閉講挨拶	

平成30年度 主任介護支援専門員研修カリキュラム＜Bコース＞

【別紙1】

主催：一般社団法人 兵庫県介護支援専門員協会 (研修単位F-5)

日 時		カリキュラム		会 場
		科 目	主な内容・時間数	
1日目	平成31年 1月12日(土) 9:20～16:40	開講式	開講挨拶・研修趣旨説明	兵庫県立 のじぎく会館 大ホール 神戸市中央区 山本通4丁目 22-15
		主任介護支援専門員の役割 と視点	介護保険制度の動向と地域包括ケアシステム	
			地域包括ケアシステム構築にむけた取り組み、課題と主任介護支援専門員に求められる能力	
2日目	1月13日(日) 9:20～16:40	ケアマネジメントの実践における倫理的な課題に対する支援	価値と倫理の概念整理	
			倫理綱領において求められるもの	
			倫理的ジレンマについて	
		ターミナルケア	ターミナルケアの実際と支援	
ターミナルステージにおける介護支援専門員に求められる実践				
看護サービスを活用するときの視点				
多職種との連携方法・協働のポイント				
3日目	1月26日(土) 9:20～16:40	人材育成及び業務管理	業務管理の意義と人材育成の基礎	
			人材育成の考え方と方法、留意点	
			人材育成における地域ネットワークの構築	
		運営管理におけるリスクマネジメント	ケアマネジメントにおけるリスクの理解及び予測と評価	
リスクの軽減にむけた仕組み・体制の構築				
個人情報取り扱いに関するリスクと対応				
自然災害時の対応				
4日目	調整中 9:20～16:40	地域援助技術	コミュニティワーク概論(概念・機能・目的・方法等)	
主任介護支援専門員とコミュニティワーク(事例にもとづく地域診断と資源開発の演習)				
5日目	調整中 9:20～16:40	ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の実現	連携協働の課題整理	
			連携協働の仕組みづくりに必要な視点と知識・技術	
			連携協働が進むように働きかけるための視点と知識・技術	
			他職種への働きかけ・支援チームづくり	
6日目	調整中 9:20～16:40	対人援助者監督指導	スーパービジョンの基本的な考え方(意義・機能・内容・方法)	
7日目	調整中 9:20～16:40	対人援助者監督指導	スーパービジョンの実践論①(講義及び演習)	
8日目	調整中 9:20～16:40	対人援助者監督指導	スーパービジョンの実践論②(講義及び演習)	
9日目	調整中 9:20～16:40	個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開	事例検討・事例研究の基本的な考え方と進め方①(講義及び演習)	
10日目	調整中 9:20～16:40	個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開	事例検討・事例研究の基本的な考え方と進め方②(講義及び演習)	
11日目	調整中 9:20～16:40	個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開	事例を用いた指導法とその留意点①(講義及び演習)	
12日目	調整中 9:20～16:30	個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開	事例を用いた指導法とその留意点②(講義及び演習)	
		修了式	閉講挨拶	

※Bコースの日程につきましては現在調整中です。決まり次第、当協会ホームページにてお知らせいたします。

ホームページアドレス: <http://www.hyogo-caremanet.com/>